

令和3年度 仙台市社会事業協会事業報告

総括

基本理念「いつも希望を、もっと笑顔をずっと安心を実現したい！！」に基づき業務を行った。

新型コロナウイルスの影響により、予定していた、主要な研修、会議がリモートになった。新年仕事始め式が中止となり辞令交付式が新卒者のみとなった。

顧問社労士、辻本郷税理士事務所からのアドバイスを基に、規程の変更を行い、経理規程を現状に合ったものに作り替えた。

新卒採用者が、保育士9名、介護士1名となった。

協会の職員に公募してシンボルマークをリニューアルすることができた。

仙台理容美容専門学校の学校法人化が中止となった。

仙台理容美容専門学校が、理容科、美容科共、国家試験全員合格となり、生徒数が飛躍的に増えた。

コロナで延期していた新卒者対象の研修会を行うことが出来た。

次年度への課題

- ・法人創立100周年に向けブランド力のある法人を目指す。
- ・部門代表者会議、人材確保対策委員会を中心に、令和5年度の新卒採用に向け、法人のPR、採用方法について検討を行う。また、高齢者施設が介護職員不足のため、外国人労働者確保に向けた外国人採用準備委員会を中心に人材確保に努める。
- ・高齢者施設の資金収支がマイナスの状況が続いている。辻・本郷税理士事務所からのアドバイスを基に赤字事業の見直し、人員配置等抜本的な改革を行う。
- ・新型コロナウイルス等の対応として、リモートによる研修、会議を積極的に行っていく。

令和3年度 仙台市社会事業協会事業報告

1. 理事会開催状況

開催日	議事等
令和3年5月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・新役員の選任案について ・令和2年度事業報告承認を求める件について ・令和2年度決算承認を求める件について ・定款変更について ・嘱託職員の就業規則の変更について ・新評議員候補者の選定について ・評議員選任・解任委員会の開催について ・評議員会の日時、場所、議題、議案の概要について
令和3年6月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び副会長の選任について ・沖野老人福祉センターの指定管理について
令和3年9月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・第1次補正予算について ・評議員選任・解任委員及び苦情解決第三者委員の選任について ・仙台理容美容専門学校の学校法人化について ・諸規程の改正について ・就業支援のための貸付制度（就業準備金）に関する規程について
令和3年12月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・育児・介護休業等に関する規程及びハラスメント防止に関する規程について ・給与規程の変更について ・仙台理容美容専門学校の学校法人化に伴う開校時期の延期について ・評議員選任・解任委員会委員の改選について ・第2次補正予算について
令和4年3月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・公印規則の変更について ・諸規程の変更について <ul style="list-style-type: none"> ①経理規程の変更について ②旅費規程の変更について ・処遇改善手当の支給及び処遇改善手当の支給額の変更並びに扶養調整手当の削除について ・令和3年度社会福祉法人会計基準等の改正について ・中山保育園の幼保連携型認定こども園への移行について ・施設長人事について ・第3次補正予算について ・令和4年度事業計画並びに収支予算について

2. 監事監査

- ・5月19日 場所 法人本部事務局会議室

3. 評議員会開催状況

開催日	議事等
令和3年6月14日	・令和2年度 決算承認を求める件について ・理事、監事の選任について ・定款変更について

4. 会議・委員会活動

会議・委員会名	開催回数	主な内容・取り組み
管理職者会議	11回	・委員会・会議の報告・各種議題の議論
部門代表者会議	8回	・火災保険の見直し、中山保育園の幼保連携型認定こども園への移行について、協会のシンボルマークについて
危機管理委員会	1回	・新型コロナウイルスの対応
人材確保対策委員会	2回	・新卒者採用試験及び内部登用試験
教育・研修委員会	2回	・新人職員研修会を行う。
広報委員会	2回	・広報誌 cocorist 、あゆみの発行

5. 地域における公益的な取り組みに関すること

- ・天空館（入浴施設） 地域の方々に入浴施設開放し低料金で利用
コロナウイス感染拡大に伴い中止
- ・喫茶レストラン茶楽 地域の方々に低料金で食事を提供
コロナウイス感染拡大に伴い、職員のみ利用となる
- ・理容室 gg バーバー 美容室美楽る 地域の方々（事前予約した）に低料金でサービスを提供

6. その他・賞与支給 6月 12月

	成 果	課 題
サービス (教育)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 理容師・美容師国家試験の結果、理容科 100% (全国平均 85%)、美容科も 100% (全国平均 92.3%) と、はじめて理容・美容とも受験者全員合格させることができた。 2. 新型コロナウイルス感染症により学校行事の中止・内容の変更・時間短縮等を余儀なくされたが、一大イベントのヘアショー、校内技術コンテストを教員と学生が一丸となり実施することができた。 3. 極力リモート授業ではなく、対面授業にこだわることで、学科・実技の学力向上に繋がった。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国家試験 100%合格を成し遂げられた要因は何か、指導上の効果を確認し、次年度に活かしていきたい。 2. 新型コロナウイルス感染症の影響により学生が抱えるストレスをいかに軽減し、目標やモチベーションを持たせるかが課題となる。 3. 対面授業にこだわって何とか授業をやれたが、今後、新型コロナウイルスが感染拡大し、実習等の対面授業が不可能となった場合どう対応するか、また、臨時休校になった場合の各教科の履修時間数の調整と有効な授業の組み立てに工夫が必要。
労務管理	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教職員の処遇改善を追い風に、魅力ある職場づくりを教職員が一丸となって一層推進して行くことができた。 2. 教員資格認定講習等を受講し、受講教員が資格を取得することができ、今後の教育効果に期待大である。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各教科の教員資格については、認定研修を受けて資格を取得し、活躍の場を広げてもらいたかったが、新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大したため、他県への出張を自粛せざるを得なくなり、認定講習を受講できなかった。
経 営	<ol style="list-style-type: none"> 1. 入学者に対して本校独自の奨学制度を設けたことで、入学者が昨年より 38 名増となった。 また、令和 4 年度入学の受験者数が 140 名となり、昨年の 137 名より若干増となった。 2. 今年度も、オープンキャンパスについては、午前・午後の 2 回に分け、また、内容や参加人数を限定するなど感染症対策を講じながら工夫して実施することができた。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 奨学金制度を利用している学生が増えていることから、学校として、こういった学費等の援助・支援が可能かが課題となり、入学者の増減にも関わってくる。 2. 昨年に引き続き、入学生募集活動やオープンキャンパス等は新型コロナウイルス感染症の影響で自粛傾向にあったため例年通りの活動ができなかった。今後の活動も新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの活動になるため、入学希望者数にどう影響するかが心配である。